

## 平成19年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	四日市市楠プラザ運動施設
所在地	四日市市楠町北五味塚1211-1
指定管理者	名称 特定非営利活動法人楠スポーツクラブ 代表者 理事長 福田 晃太郎 住所 四日市市楠町北五味塚1215-1
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運營業務の確認にあたっては、事業計画書を基に、管理運営状況を年間事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	楠総合支所 楠プラザ TEL : 059-397-2277 E-mail : kusu-plaza@city.yokkaichi.mie.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

楠プラザ運動施設の目的は、社会教育の振興及び地域における生活文化の向上、スポーツ等の振興を図るため施設として楠町当時に設置された。四日市市との合併により、運動施設のみを指定管理者として管理運営し、指定管理者導入の目的である市民サービスの向上と経費の削減を果たしながら、事業運営や施設の維持管理を適切に行ったので総合的に判断して良好と評価する。

管理運営については、計画どおり運営され、総利用率で前年比で約2%の増加と500人以上の事業参加を達成された。

業務内容については、条例・規則を遵守し、募集要項、仕様書等に定める業務を適正に実施された。自主事業については、当初計画以外の追加事業を行うなど、来年度の更なる取り組みに期待する。経費については、地域総合型スポーツクラブの利点を活かした管理運営方針で経費削減に努めた。

### ■ 今後の業務改善に向けた考え方

楠プラザ運動施設は、指定管理者の導入及び指定管理者の事業努力により、四日市市の運動施設として周知され利用者の増加につながった。しかし来年度は更なる広報活動や魅力ある事業・イベントを展開していかなければ、利用者数の増は難しいと考えられる。また、利用率の低い施設の有効的な利用を図ることが今後の課題である。

その他に顧客満足度を高めるため、アンケートの実施及び利用者の声を反映させるなど、利用者の視点に立った効果的な運営を求めている。

ハード面では、積極的な施設修繕や備品購入を行い利用者から好評を得たが、利用者が増加したことで、利用者に支障をきたすことの無いよう注意すること。

## 基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

### 合目的性・公平性・効果性

スポーツ活動を行う団体への貸館、スポーツ振興事業、体力相談、大会及びイベントの実施等施設の目的に沿った実施方針に基づき適切に管理運営が行われていました。施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用されていました。施設の効用については、当初計画より延べ利用者数・利用率ともに増加しました。管理経費については、当初計画の範囲内で効率的に執行されていました。また、四日市市楠プラザ条例並びに四日市市楠プラザ条例施行規則など関係法令に基づき運営が行われるなど、法令順守の管理が行われていました。特に施設の使用申請から許可まで迅速で適正な事務が行われていました。

## 業務内容

### 機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

スポーツ振興の向上のため、事業運営に関する業務や自主事業を事業計画に則って適切に実施されていました。利用者数・利用率の増加がみられたのは、自主事業による影響が大きかったといえます。システムの変更に伴う利用者登録や施設利用の許可等について苦情・問題はなく、その他の事項に関する要望や苦情についても積極的に取組むことで、施設利用者の声に迅速に対応していた。

### 責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間を遵守し適切に運営されていました。施設の維持管理についても毎月の計画と結果を月に一度の連絡調整会議に報告し、計画通り実施されていました。

### 明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

貸館利用料や事業参加費等の利用料金などの収入、施設管理費等の支出について適正に処理され、領収書や経理関係調書も整理されていた。施設の利用に関する許可申請書、保守点検等に関する報告書類も整理されていた。四日市市楠プラザ条例等の法令を遵守し、利用者に対し公平公正な事務手続きがされ、税務処理も適正な処理がされていた。

### 安全性（安全管理、緊急時等の対応）

災害等の各種対応マニュアルを作成し、訓練を実施していた。個人情報保護についても研修会を行い、犯罪防止・秘密保持に努めていた。施設賠償責任保険の加入もされていた。また、業務開始前には、施設や設備の点検を行い利用者が安全に利用できるよう心がけていた。また、スポーツ施設では、急病やケガなどの事案が発生するため、あらかじめ備え付けのAEDの操作や緊急時の対応について職員研修が行われ、体育施設管理士、普通救命講習修了証取得の職員を配置していた。

### 社会性（環境等への配慮）

不要個所の照明の消灯等の省力化、冷暖房温度の省エネ設定の徹底等について、それぞれ創意工夫をして実施されていた。体育施設は、市民の皆さんが気軽に訪れることができる施設であるため、ゴミ処理については、リサイクルの観点から分別を行っていた。また、利用者によるゴミの持ち帰り制度や施設内のゴミ箱や灰皿の撤去を行っていた。

## 事業収支

### 経済性

事業収支について当初計画の範囲内において適正に執行された。利用料収入が計画よりも増加するなど収入が確保された。支出においては、委託料などの削減が図られ、施設修繕、備品購入は、計画的なもの・利用者の声を積極的に取り入れ適切に執行された。経済性については、良好と判断した。

## 団体の経営状態

### 経営の健全性

提出された財務諸表を分析した結果、黒字を計上するなど特に問題となる指標は見受けられず、経営は安定しているものと判断している。

# 施設概要調書

## 1. 施設の概要

平成19年度

施設名	四日市市 楠プラザ運動施設		所管課:楠総合支所 楠プラザ
所在地	四日市市楠町北五味塚1215番地1		設置年月:平成17年2月
設置目的	社会教育の振興及び地域における生活文化の向上、スポーツ等の振興を図るため設置		
設置の根拠 (法令、条例等)	四日市市楠プラザ条例		
施設の概要	敷地面積 (㎡)	7.55 ha	
		延床面積 (㎡)	2,760 ㎡
	設備の概要		<p>【楠緑地多目的運動場】面積13,200㎡                      野球1面 サッカー1面 陸上(200mトラック)                      【楠緑地体育館アリーナ】面積2,604㎡                      アリーナ 面積1,152㎡ (32m×36m) バスケットボール1面                      バレーボール2面 バドミントン6面 卓球台9台                      【楠緑地体育館武道場】面積240.25㎡ (15.5m×15.5m)                      【楠緑地体育館ミーティングルーム】面積84㎡ (7m×12m)                      【楠緑地テニスコート】面積2,640㎡                      砂入り人工芝4面 (オムニコート)                      【楠緑地ゲートボール場】面積1,030㎡ コート2面</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ教室、大会およびイベントの実施</li> <li>・個人利用料を用いた一般公開事業の実施</li> <li>・スポーツ体力相談事業に関する事</li> <li>・その他スポーツ振興事業の企画運営に関する事</li> </ul>		

## 2. 運営状況

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)
開館日数		360日	360日
開館時間		8:30~21:00	8:30~21:00
事業開催	スポーツ教室事業	3教室 全24回	3B体操教室 (10回) 親子体操教室 (10回) 中学生のテニス教室 (10回) ジュニア水泳教室 (5回)
	大会及びイベント	2大会	リニューアルオープンイベント (ゲートボール・ファミリーバドミントン・カローリング・テニス・卓球・グラウンドゴルフ) 陸上ナイター記録会 クロスカントリー大会
	体力相談事業	運動適正テストの実施	運動適正テスト
	スポーツ振興事業	3種目 年間9回	ナイターでグラウンドゴルフ (4回) ウォーキングチャレンジ (1回) ファミリーバドミントン体験 (2回) 気功太極拳体験 (5回)
	一般公開事業	年間4回 参加者数 (200人)	バドミントン (17回) テニス (36回) 卓球 (1回)

### 3. 利用実績

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)
施設利用者数	利用者件数	当初計画では件数設定なし	5,785件
	利用者数	当初計画では人数設定なし	105,309人
	稼働率	26.60%	28.6%
事業参加者実績	スポーツ教室事業	3教室 全24回	4教室 全35回 (47人)
	大会及びイベント	2大会	2大会及び1イベント (465人)
	体力相談事業	運動適正テストの実施	運動適正テスト (105人)
	スポーツ振興事業	3種目 年間9回	4種目 年間12回 (121人)
	一般公開事業	年間4回 参加者数 (200人)	年間54回 参加者数 (224人)

### 4. 事業収支

(単位：円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)
利用料金収入		4,263,614	6,365,690
指定管理料		23,400,000	23,400,000
雑収入		0	116,022
自主事業収入		354,000	442,745
収入計		28,017,614	30,324,457
管理費	人件費	8,243,410	7,379,118
	消耗品費	465,408	465,726
	印刷製本費	0	3,320
	光熱水費	8,053,106	7,932,562
	修繕料	2,336,372	2,834,758
	通信運搬費	316,480	38,012
	支払い手数料	0	15,435
	手数料	17,000	15,000
	委託料	5,874,612	4,954,722
	使用料及び賃借	379,248	458,115
	備品購入費	1,320,000	1,879,914
	保険費	367,033	228,600
	予備費	325,345	0
事業費	講師謝礼	154,000	239,530
	保険料	110,000	36,285
	事業消耗品費	29,400	17,254
	使用料	26,200	291,950
支出計		28,017,614	26,790,301
収 支		0	3,534,156